

寺院 建造物	計測部位	間 数	総長 (m)	柱間長 (m)	尺数	尺長 (cm)
新羅皇隆寺遺蹟 『皇隆寺遺蹟発掘調査報告書Ⅰ』慶州古蹟発掘団、1983						
金堂	身舎桁行	9	44.901	4.989	19	26.30
	身舎梁行	3	15.027	5.009	19	26.40
	庇	2		3.425	13	26.40
講堂	桁行	9	49.158	5.462	20.5	26.60
	梁行	4	15.880	3.970	18	26.50
九重塔		7	22.169	3.167	12	26.40
百済弥勒寺遺蹟 『彌勒寺遺蹟発掘調査報告書』文化財管理局、1989						
講堂	身舎桁行	11		5.055	19	26.60
	庇桁行	2		3.037	11.5	26.41
	合計		61.680		232	26.59
	身舎梁行	2		5.017	19	26.40
	庇梁行	2		3.078	11.5	26.77
	合計		16.190		61	26.54
僧坊	東西	10	38.360	3.836	14.5	26.46
	南北	4	11.770	2.943	11	26.75
西金堂	桁行中間	3		2.686	10	26.86
	桁行端間	2		2.316	8.5	27.25
	合計		12.690		37	27.00
	梁行	4	9.156	2.289	8.5	26.94
百済王宮里遺蹟 尹根一「全北益山郡王宮里遺蹟」『益山文化』創刊号、1990						
金堂	桁行中間	3		4.770	18	26.50
	桁行端間	2		2.500	9.5	26.32
	合計		19.310		73	26.45
	梁行中間	2		3.750	14	26.79
	梁行端間	2		2.500	9.5	26.32
	合計		12.500		47	26.60
新羅二聖山城遺跡 金秉模ほか『二聖山城(三次発掘)』漢陽大学校、1991						
E区	桁行	15		2.135	8	26.69
倉庫(?)	梁行	4		1.970	7.5	26.27
C区	桁行	17		2.130	8	26.63
倉庫(?)	梁行	4		2.000	7.5	26.67
飛鳥寺遺跡 奈良国立文化財研究所『飛鳥寺発掘調査報告』1958						
講堂	桁行中間	6	27.420	4.570	17	26.88
	梁行合計	4	18.630		70	26.61
南門	桁行	3	8.780		33	26.61
	梁行	2	4.570		17	26.88
中門	桁行	3	10.190		38	26.82
	梁行	2		2.530	9.5	26.63
廻廊				3.730	14	26.64
山田寺遺跡 佐川正敏「山田寺跡の発掘調査」『仏教芸術』235、1997						
廻廊	南北長	23	86.940	3.780	14	27.00
	東西左右部	18	68.000	3.778	14	26.99
	東西中央部	4	16.880	4.220	16	26.38
	東西長		84.880		316	26.96
夏見廃寺遺跡 山田猛『夏見廃寺の研究』夏見廃寺研究会、2002						
金堂	桁行		8.800		33	26.61
	梁行		6.900		26	26.54
阿波石井廃寺遺跡 徳島県教育委員会『石井』吉川弘文館、1962						
金堂	身舎桁行	5	9.400	1.880	7	26.86
	身舎梁行	4	7.520	1.880	7	26.86
穴太廃寺遺跡 小笠原好彦ほか『近江の古代寺院』1989						
再建 講堂	身舎桁行	5	18.700	3.740	14	26.71
	庇桁行	2	5.340	2.670	10	26.70
	合計		24.040		90	26.71
	身舎梁行	2	5.940	2.970	11	27.00
	庇梁行	2	5.340	2.670	10	26.70
	合計		11.280		48	26.86

寺院 建造物	計測部位	間 数	総長 (m)	柱間長 (m)	尺数	尺長 (cm)
法隆寺 竹島卓一『建築技法から見た法隆寺金堂の諸問題』、1975						
金堂	初重桁行中央	3		3.233	12	26.94
	初重桁行端間	2		2.163	8	27.04
	合計		14.025		52	26.97
	初重梁行中央	2		3.232	12	26.93
	初重梁行端間	2		2.165	8	27.06
	合計		10.796		40	26.99
上重桁行中央	上重桁行中央	2		3.091	11.5	26.88
	上重桁行端間	2		1.892	7	27.03
	合計		9.966		37	26.94
	上重梁行中央	1		2.969	11	26.99
上重梁行端間	2		1.880	7	26.86	
	合計		6.729		25	26.92
五重塔	初重中央	1		2.719	10	27.19
	初重端間	2		2.182	8	27.28
	合計		7.083		26	27.23
	二重中央	1		2.734	10	27.34
	二重端間	2		1.864	7	26.63
	合計		6.462		24	26.93
	三重中央	1		2.463	9	27.37
	三重端間	2		1.553	6	25.88
	合計		5.569		21	26.52
	四重中央	1		2.175	8	27.19
四重端間	2		1.208	4.5	26.84	
	合計		4.591		17	27.01
五重	2		1.855	7	26.50	
中門	初重中間桁行	2		3.485	13	26.81
	初重桁行端間	2		2.466	9	27.40
	合計		11.902		44	27.05
	初重中間梁行	1		3.524	13	27.11
	初重梁行端間	2		2.466	9	27.40
	合計		8.426		31	27.18
	上重中間桁行	2		2.712	10	27.12
	上重桁行端間	2		1.970	7.5	26.27
	合計		9.363		35	26.75
	上重中間梁行	1		2.242	8	28.03
上重梁行端間	2		1.859	7	26.56	
	合計		5.960		22	27.09
廻廊	桁行			3.748	14	26.77
大講堂 (復元)	桁行	9	33.780	3.753	14	26.81
	梁行中間	2		3.753	14	26.81
	梁行端間	2		4.302	16	26.89
	合計		16.110		60	26.85
法起寺、法輪寺 『法起寺三重塔修理工事報告書』奈文保存事務所、1975						
法起寺 三重塔	初重中間	1		2.655	10	26.55
	初重端間	2		1.880	7	26.86
	合計		6.415		24	26.73
	二重中間	1		2.121	8	26.51
	二重端間	2		1.334	5	26.68
	合計		4.789		18	26.61
法輪寺 三重塔	三重	2		1.612	6	26.87
	初重中間	1		2.648	10	26.48
	初重端間	2		1.833	7	26.19
	合計		6.314		24	26.31
二重中間	二重中間	1		2.109	8	26.36
	二重端間	2		1.324	5	26.48
	合計		4.757		18	26.43
当麻寺 『大和古寺大観』第2巻(当麻寺)、岩波書店、1978						
東塔	初重中間	1		2.120	8	26.50
	初重端間	2		1.600	6	26.67
	合計		5.320		20	26.60
	二重	2		2.115	8	26.44
	三重	2		1.600	6	26.67

左欄には発掘調査による建築物、右欄には現存建物を示す